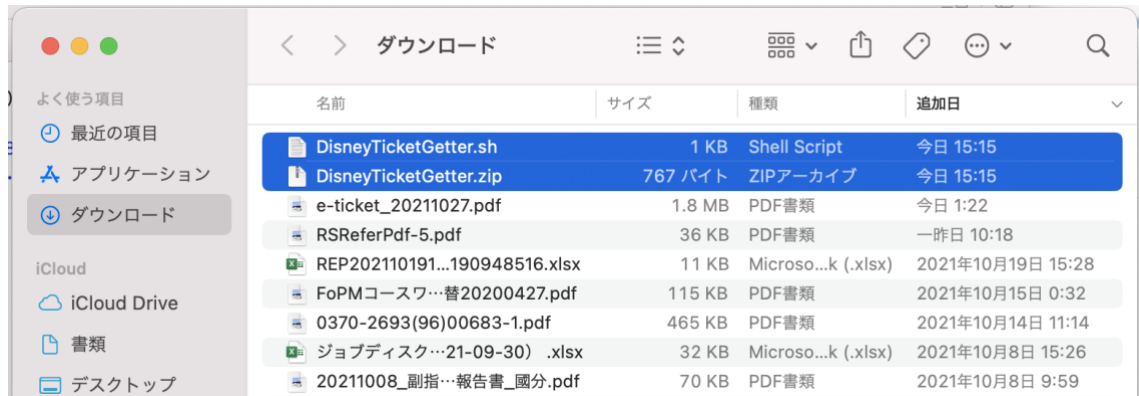
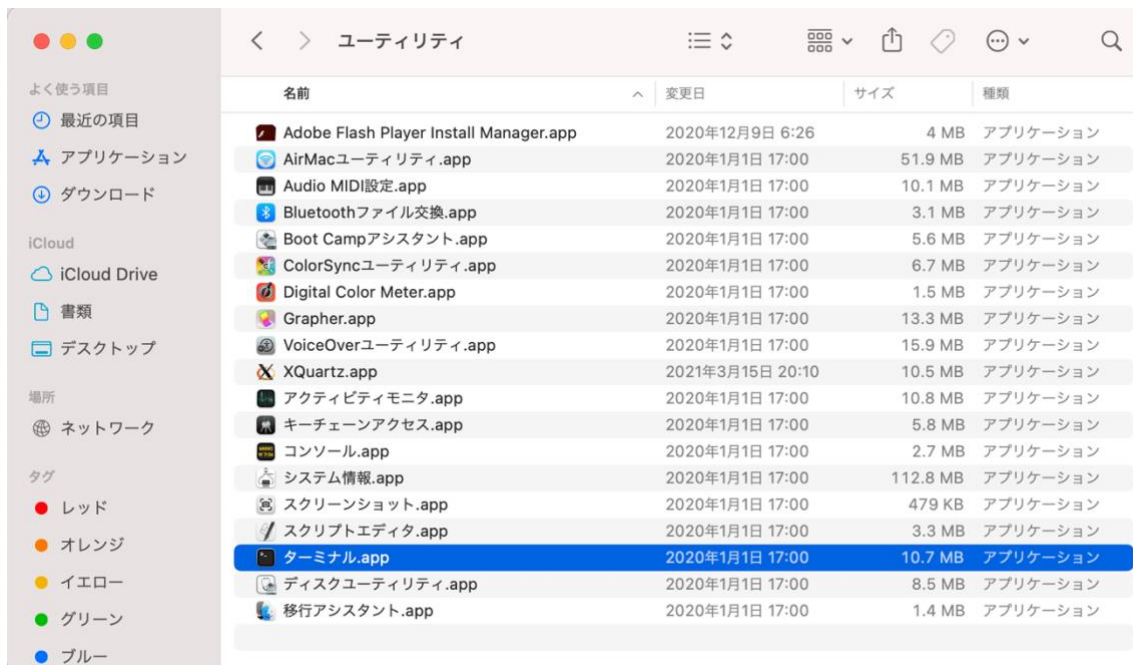


DisneyTicketGetter コードマニュアル

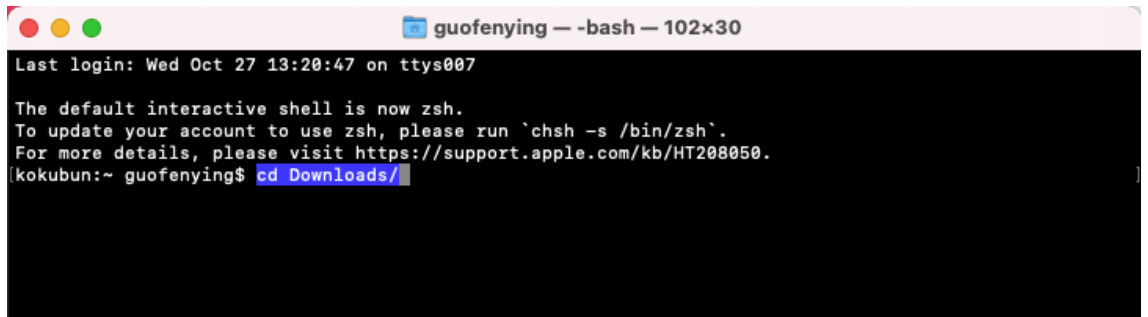
・使い方



1. パソコンで LINE を開き、「保存して開く」を押します。Finder のダウンロードに”DisneyTicketGetter.zip”と”DisneyTicketGetter.sh”が追加されるので好きなディレクトリに移してください（別に移さなくても問題はないですが）。

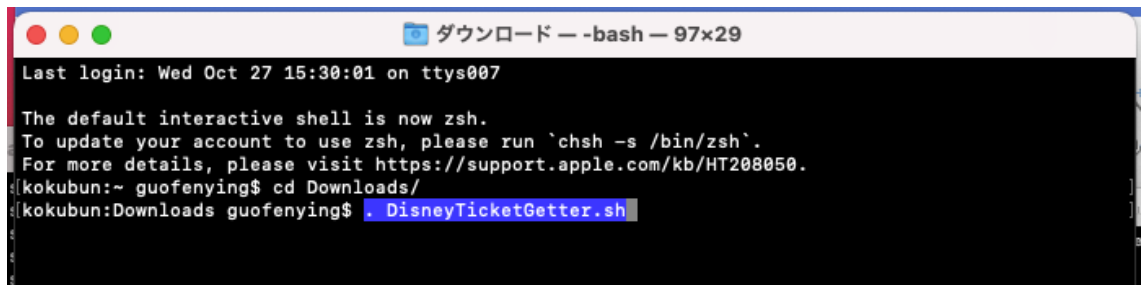


2. Finder で「アプリケーション」→「ユーティリティ」と移動し、「ターミナル.app」を起動します。



```
guofenying — -bash — 102x30
Last login: Wed Oct 27 13:20:47 on ttys007
The default interactive shell is now zsh.
To update your account to use zsh, please run `chsh -s /bin/zsh`.
For more details, please visit https://support.apple.com/kb/HT208050.
kokubun:~ guofenying$ cd Downloads/
```

3. 開いたターミナル上で `cd` コマンドを使ってコードが置いてあるディレクトリに移動します。1. で特に移動しなかった場合は上の写真と同様に”`cd Downloads/`”と打てばいいはずです。



```
ダウンロード — -bash — 97x29
Last login: Wed Oct 27 15:30:01 on ttys007
The default interactive shell is now zsh.
To update your account to use zsh, please run `chsh -s /bin/zsh`.
For more details, please visit https://support.apple.com/kb/HT208050.
kokubun:~ guofenying$ cd Downloads/
kokubun:Downloads guofenying$ . DisneyTicketGetter.sh
```

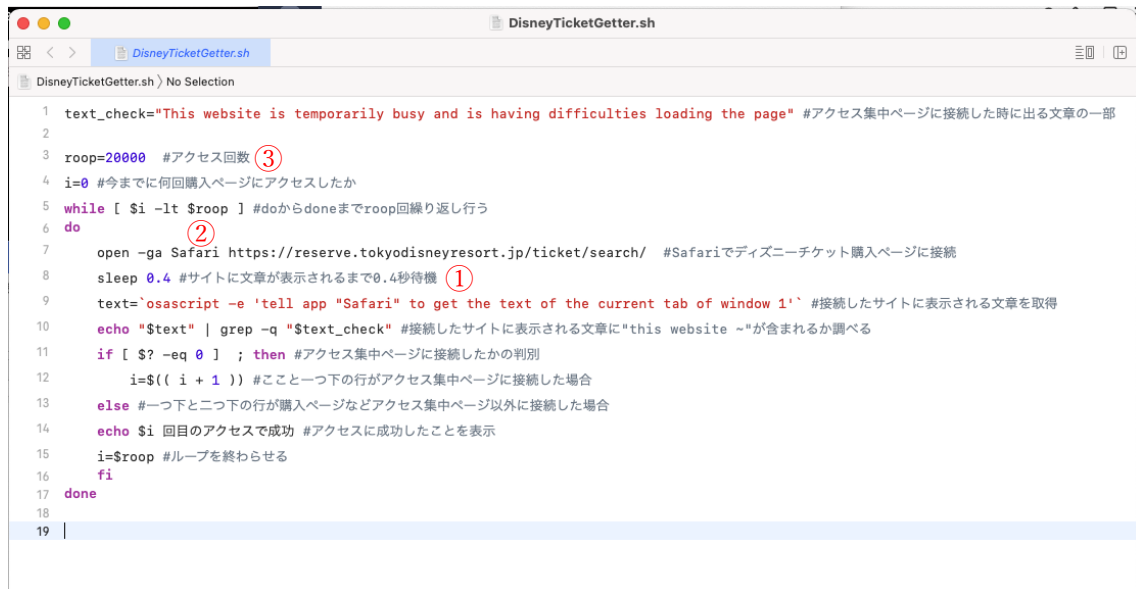
4. “. `DisneyTicketGetter.sh`”と打てば実行できます。(先頭に.と半角スペースがあるのに注意してください)
5. 途中で止めたい時は”`Ctrl+c`”を入力してください。(このコード君はデフォルトだと約2時間ディズニーのサイトにアタックし続けます)

・ 注意点

- ・ コードが走っている最中に Safari で違うタブに移動したり、新しいウィンドウを開いたりするとコードが止まります。Chrome や Firefox 等 Safari 以外のウェブブラウザを使うか、後述する設定変更で Safari 以外のブラウザでコードを走らせるようにしてください。
- ・ アクセス頻度はデフォルトで 2.5 回/秒(0.4 秒に 1 回)です。僕のパソコンでは問題ないのですがもしかしたらディズニーのサイトから Access Denied されるかも知れません。その場合、設定変更してアクセス頻度を下げてください。

・コードの設定変更をしたい場合

設定を変更したい場合、Finder で”DisneyTicketGetter.sh”をダブルクリックしてテキストエディタを使うか、ターミナルで emacs や vim を使っていじることになります。



```
1 text_check="This website is temporarily busy and is having difficulties loading the page" #アクセス集中ページに接続した時に出る文章の一部
2
3 roop=20000 #アクセス回数 ③
4 i=0 #今までに何回購入ページにアクセスしたか
5 while [ $i -lt $roop ] #doからdoneまでroop回繰り返す
6 do
7     open -ga Safari https://reserve.tokyodisneyresort.jp/ticket/search/ #Safariでディズニーチケット購入ページに接続
8     sleep 0.4 #サイトに文章が表示されるまで0.4秒待機 ①
9     text=`osascript -e 'tell app "Safari" to get the text of the current tab of window 1'` #接続したサイトに表示される文章を取得
10    echo "$text" | grep -q "$text_check" #接続したサイトに表示される文章に"this website ~"が含まれるか調べる
11    if [ $? -eq 0 ] ; then #アクセス集中ページに接続したかの判別
12        i=$(( i + 1 )) #ここ一つ下の行がアクセス集中ページに接続した場合
13    else #一つ下と二つ下の行が購入ページなどアクセス集中ページ以外に接続した場合
14        echo $i 回目のアクセスで成功 #アクセスに成功したことを表示
15        i=$roop #ループを終わらせる
16    fi
17 done
18
19 |
```

開くと上の写真のようなコードが出てきます。簡単なので少しいじれば変更できます。各行の説明はコメントアウトに書いてありますが、必要になりそうな変更の仕方について書いておきます。

- ① (3行目)アクセスに何回失敗したらあきらめるかをここで決めています。デフォルトは2万回で、2時間弱がんばってくれます。もっと頑張れやって場合は増やしてください。
- ② (7行目)Safari でディズニーチケット購入ページを開いてくれようとしてくれてます。Safari 以外のウェブブラウザでコードを走らせたい場合には7行目と9行目にあ
る”Safari”の文字を”Chrome”やら”Firefox”やらに変更してください。ディズニー以外のサイトに使いたい場合には1行目のテキストと7行目のURLを変更すれば使えます。
- ③ ここでサイトに文章が表示されるのを待つと同時に、アクセス頻度を決定しています。短くすればするほどコードくんの効率は高まりますが、ある一定頻度を超えるとAccess Denied されるので、ちょうどいいところを決めなければなりません。(僕のパス

コンでは 0.4 では問題なく、0.35 だといけたりいけなかったり...あんまり詳しく検証してないのでよりタイムが見つかったら教えてください)

その他、したい変更や欲しい機能などあれば言ってください (14:00 になったら自動で起動する機能とか、アクセス成功したら音で知らせてくれる機能とか?)。やれる範囲で対処します。